

2020年度 日本老年看護学会 認知症看護対応力フォローアップ研修 報告

開催日時 : 2021年2月11日(木) 13時00分~16時00分
 会場 : Web開催(Zoom)
 参加者数 : 26名(会員23名、非会員3名)
 テーマ・講師 : せん妄予防と認知症ケア
 ・看護チームで取り組むために
 飯山 有紀 氏(熊本保健科学大学 キャリア教育研修センター 老人看護専門看護師)

アンケート結果・感想 (回収数: 20名、回収率 76.9%)

1)回答者の概要

- (1)入会状況: 会員 17名、非会員 3名
- (2)勤務先: 病院 18名、教育機関 2名
- (3)経験年数: 10年以上 16名、5年以上 10年未満 3名、3年未満 1名
- (4)所有している認定資格:DCN 12名、GCNS 2名、なし 6名

2)講演内容について: 非常に参考になった 13名(65%)、参考になった 7名(35%)

<自由記載>16件

- ・せん妄予防と重度化予防のためのアセスメントからケア方法まで具体的に学びが得られ、知識の振り返りと新しい視点・対策が養えた。(7件)
- ・講義内容がわかりやすく、実際に急性期でありうる事例だったので、現場で活用したい共有したいと思える内容だった。(3件)
- ・他の病院の方のアセスメント視点やケア方法を知ることができて、とても勉強になった。

3)グループワークについて: 非常に参考になった 14名(70%)、参考になった 6名(30%)

<自由記載>17件

- ・他施設での具体的な実践(認知症ケアサポートチームを含め)について意見交換をすることができ、臨床でのせん妄ケアの様子や多職種含めたチームケアの実際やその課題を知ることができた。当院でも取り入れたものもあり、大変有意義だった。(8件)
- ・他施設のCNやCNSなどと話せてとても刺激的だった。自身の気づかなかった意見を交換することができ、いろんな視点をいただくことができた。(4件)

4)今後の認知症ケア実践に活用できるか: 非常に活用できる 14名(70%)、活用できる 6名(30%)

<自由記載>13件

- ・せん妄に関してのアセスメント方法や実践方法が具体的にイメージできた。(2件)
- ・即実践につなげられるような内容であった。また、病院全体で取り組む方法などは、参考にできる内容であり、今回の研修を基に看護計画を刷新していきたい。(2件)
- ・病棟、病院全体でせん妄を予防するためのケア、事前にリスクを把握し予防していけるような教育が重要であるため、多職種で連携しせん妄にさせない看護の実践につなげていきたい。(4件)

5)研修会運営および全体に関する意見 11件

- ・グループワークは普段の研修よりZoomの方が意見を言いやすく有意義だった。(4件)
- ・自宅で学習できるZoomでの研修をたくさんして頂けたら、参加しやすいです。(4件)
- ・分かりやすい講義資料、講義内容でした。はじめてWeb研修でのグループワークに参加をしましたが、十分意見交換や話し合いを行うことができ、よかったです。ありがとうございました。(2件)
- ・看護ケアの視点で有効な援助に関する最新エビデンスもあると実践へのモチベーションにつながるかもしれないと感じました。